

市立湖西病院改革プラン評価検討委員会次第

日時：平成31年2月25日（月）

13時30分～15時00分

場所：市立湖西病院

2階講堂

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 管理者あいさつ

4 議題

(1) 「病院改革プラン」の見直しについて……………【資料1-1】

①見直し案……………【別冊資料1-2】

※追加事項(当日配布)

「市立湖西病院改革プラン評価検討委員会」からの提言(案)……………【資料1-2-A】

②収支計画の見直し案……………【資料1-3】

※追加事項(当日配布)

将来の繰入金の見通しについて……………【資料1-3-A】

(2) 総病床数について……………【資料2】

(3) 平成31年度当初予算の概要について

①平成31年度当初予算「湖西市病院事業予算」について……………【資料3-1】

②病院事業繰入金について……………【資料3-2】

(4) 次年度以降の病院改革プラン評価検討委員会の
進め方について……………【資料4】

5 その他

6 閉 会

(1) 「病院改革プラン」の見直しについて

①見直し案

- 「市立湖西病院改革プラン（変更）H28年度～H32年度」
別冊資料1－2

※追加事項(当日配布)

「市立湖西病院改革プラン評価検討委員会」からの
提言(案)……………【資料1-2-A】

②収支計画見直し案

- 「収支計画」平成28年度～平成32年度
資料1－3

※追加事項(当日配布)

将来の繰入金の見通しについて……………【資料1-3-A】

平成31年2月25日

「市立湖西病院改革プラン評価検討委員会」からの提言（案）

市立湖西病院改革プラン評価検討委員会

平成29年3月に策定された「市立湖西病院改革プラン」について、当委員会では、平成29年12月から平成31年2月にかけて5回の審議を行い、その内容の評価検討を行いました。

その結果を下記のとおり提言いたしますので、市立湖西病院として今回の意見をしっかりと受け止め、今後の病院運営に反映できるよう努めていただきたいと思います。

なお、私どもも市立湖西病院の地域医療への貢献と経営改善について、協力できることはしていきたいと考えております。

1. 病院改革プランの見直しについて

平成29年12月に病院事業管理者が着任し、湖西病院の今後の方向性を含めた見直し案を提示された。当委員会でも今後も湖西病院が努力して事業を継続していくことを理解し、その内容について事業を進めていくことが湖西病院にとって良い方向であると感じている。

別冊のとおり今回の改革プランの見直しを実現することによって、今後の湖西病院の運営についてよりよくなるよう要望する。

2. 改革プランの見直しによる変更事項について

①回復期病棟の開設について

現在湖西病院が行っている急性期医療だけでなく、これからの中小病院は回復期医療に取り組んでいくべきではないか、地域包括ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟の開設を視野に入れて取り組まれない。

②外来診療科の検討について

全国自治体病院協議会での経営診断でも指摘されていたが、この規模の中小病院としては、外来における診療科が多すぎると感じる。市民の皆さんが必要としている専門外来を医師会等含めた中で精査し、更にスリム化していく必要がある。

③経費の削減

病院事業費用をみると、給与費と経費の割合が高くなっている。経費のうち、特に委託費については削減に取り組むべきと考える。

④収益増加への取組

経常収支比率等を上げるためには、収益を上げる必要がある。引き続き医師の確保に努め、また、今までと同じことをしては収益は上がっていかないので、白内障手術など新しい取組をすすめる必要がある。

収支計画 見直し案

【資料1-3】

※上段()書きは、現改革プラン数値。下段数値は変更後数値。

【収益的収支】

単位:百万円

年度		平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (見込)	平成31年度	平成32年度	参考行
収 入	1. 医業収益 a	(2,545) 2,545	(2,593) 2,568	(2,706) 2,591	(2,807) 2,539	(2,921) 2,582	(3,373) 2,589	1 2
	(1) 料金収入	(2,039) 2,039	(2,122) 2,085	(2,216) 2,110	(2,292) 2,057	(2,408) 2,093	(2,860) 2,100	3 4
	入院収益	(1,098) 1,098	(1,192) 1,169	(1,304) 1,094	(1,344) 1,041	(1,390) 1,195	(1,775) 1,200	5 6
	外来収益	(941) 941	(930) 916	(912) 1,016	(948) 1,016	(1,018) 898	(1,085) 900	7 8
	(2) その他	(506) 506	(471) 483	(490) 481	(515) 482	(513) 489	(513) 489	9 10
	うち他会計負担金	(176) 176	(165) 165	(169) 169	(170) 169	(170) 174	(170) 174	11 12
	2. 医業外収益	(576) 576	(877) 842	(922) 834	(873) 877	(860) 801	(859) 767	13 14
	(1) 他会計負担金	(73) 73	(84) 84	(84) 84	(77) 51	(72) 47	(71) 47	15 16
	(2) 他会計補助金	(375) 375	(603) 602	(612) 612	(606) 711	(598) 655	(597) 622	17 18
	(3) 国(県)補助金	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 0	19 20
	(4) 長期前受金戻入	(116) 116	(180) 144	(216) 127	(180) 104	(180) 91	(180) 88	21 22
	(5) その他	(12) 12	(10) 12	(10) 11	(10) 10	(10) 8	(11) 10	23 24
経常収益 (A)	(3,121) 3,121	(3,470) 3,410	(3,628) 3,425	(3,680) 3,416	(3,781) 3,383	(4,232) 3,356	25 26	
支 出	1. 医業費用 b	(3,302) 3,302	(3,384) 3,254	(3,586) 3,238	(3,718) 3,263	(3,869) 3,308	(4,155) 3,304	27 28
	(1) 職員給与費 c	(1,523) 1,626	(1,502) 1,628	(1,583) 1,630	(1,645) 1,601	(1,706) 1,601	(1,814) 1,601	29 30
	基本給	(740) 740	(703) 739	(729) 729	(773) 710	(802) 710	(852) 710	31 32
	その他	(783) 886	(799) 889	(854) 901	(872) 891	(904) 891	(962) 891	33 34
	(2) 材料費	(410) 410	(457) 432	(482) 425	(467) 449	(491) 491	(582) 491	35 36
	うち薬品費	(211) 211	(209) 215	(218) 204	(226) 259	(237) 237	(282) 237	37 38
	(3) 経費	(1,139) 1,036	(1,160) 947	(1,243) 954	(1,309) 994	(1,357) 1,000	(1,437) 1,000	39 40
	うち委託料	(425) 425	(539) 431	(563) 431	(567) 439	(588) 410	(601) 410	41 42
	(4) 減価償却費	(225) 225	(257) 241	(269) 223	(287) 210	(305) 206	(313) 203	43 44
	(5) その他	(5) 5	(8) 6	(9) 6	(10) 9	(10) 10	(9) 9	45 46
	2. 医業外費用	(163) 163	(169) 153	(168) 143	(133) 136	(137) 136	(147) 142	47 48
	(1) 支払利息	(49) 49	(41) 40	(30) 29	(19) 17	(11) 10	(11) 9	49 50
	うち一時借入金利息	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	51 52
	(2) その他	(114) 114	(128) 113	(138) 114	(114) 119	(126) 126	(136) 133	53 54
	経常費用 (B)	(3,465) 3,465	(3,553) 3,407	(3,754) 3,381	(3,851) 3,399	(4,006) 3,444	(4,302) 3,446	55 56
経常損益(A)-(B) (C)	(-344) -344	(-83) 3	(-126) 44	(-171) 17	(-225) -61	(-70) -90	57 58	
特 別 損 益	1. 特別利益 (D)	(0) 0	(0) 0	(0) 8	(0) 5	(0) 0	(0) 0	59 60
	2. 特別損失 (E)	(4) 4	(2) 3	(3) 2	(4) 3	(4) 4	(4) 4	61 62
	特別損益(D)-(E) (F)	(-4) -4	(-2) -3	(-3) 6	(-4) 2	(-4) -4	(-4) -4	63 64
純損益 (C)+(F)	(-348) -348	(-85) 0	(-129) 50	(-175) 19	(-229) -65	(-74) -94	65 66	
累積欠損金 (G)	(-67) -67	(-152) -20	(-281) 30	(-456) 49	(-685) -16	(-759) -110	67 68	

※上段()書きは、現改革プラン数値。下段数値は変更後数値。

単位：百万円

年度		平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (見込)	平成31年度	平成32年度	参考行
不良債務	流動資産 (ア)	(501)	(296)	(327)	(328)	(327)	(405)	69
		501	425	515	528	377	330	70
	うち未収金	(331)	(291)	(304)	(304)	(304)	(304)	71
		331	302	345	360	350	310	72
	流動負債 建設企業債・短期リース・賞与引当金除く (イ)	(356)	(211)	(363)	(243)	(277)	(193)	73
		356	202	167	203	277	190	74
	うち一時借入金	(0)	(0)	(170)	(50)	(84)	(0)	75
		0	0	0	0	0	0	76
	うち未払金	(352)	(208)	(190)	(190)	(190)	(190)	77
		352	199	164	203	190	190	78
翌年度繰越財源 (ウ)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	79	
	0	0	0	0	0	0	80	
当年度許可債で未借入または未発行 (エ)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	81	
	0	0	0	0	0	0	82	
差引 不良債務((イ)-(エ))-((ア)-(ウ)) (オ)	(-145)	(-85)	(36)	(-85)	(-50)	(-212)	83	
	-145	-223	-348	-325	-100	-140	84	
単年度資金収支額	(210)	(60)	(121)	(-121)	(35)	(-162)	85	
	209	-78	-125	23	225	-40	86	
経常収支比率(A)/(B)×100	(90.1)	(97.7)	(96.6)	(95.6)	(94.4)	(98.4)	87	
	90.1	100.1	101.3	100.5	98.2	97.4	88	
不良債務比率(オ)/a×100	(-5.7)	(-3.3)	(1.3)	(-3.0)	(-1.7)	(-6.3)	89	
	-5.7	-8.7	-13.4	-12.8	-3.9	-5.4	90	
医業収支比率a/b×100	(77.1)	(76.6)	(75.5)	(75.5)	(75.5)	(81.2)	91	
	77.1	78.9	80.0	77.8	78.1	78.4	92	
職員給与と費対医業収益比率c/a×100	(59.8)	(57.9)	(58.5)	(58.6)	(58.4)	(53.8)	93	
	63.9	63.4	62.9	63.1	62.0	61.8	94	
累積欠損金比率(G)/a×100	(-2.6)	(-5.9)	(-10.4)	(-16.2)	(-23.5)	(-22.5)	95	
	-2.6	-0.8	1.2	1.9	-0.6	-4.2	96	
地方財政法施行令15条第1項により算定した資金の不足額 (H)	(145)	(85)	(-36)	(85)	(50)	(212)	97	
	145	223	348	325	100	140	98	
地方財政法による資金不足の比率(H)/a×100	(5.7)	(3.3)	(-1.3)	(3.0)	(1.7)	(6.3)	99	
	5.7	8.7	13.4	12.8	3.9	5.4	100	

※上段()書きは、現改革プラン数値。下段数値は変更後数値。

【資本的収支】

単位:百万円

区分	年度	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (見込)	平成31年度	平成32年度	参考行
1. 企業債		(107) 107	(67) 60	(80) 73	(100) 99	(50) 51	(100) 100	101 102
2. 他会計出資金		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	103 104
3. 他会計負担金		(214) 214	(210) 210	(205) 205	(186) 184	(61) 60	(61) 55	105 106
4. 他会計借入金		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	107 108
5. 他会計補助金		(162) 162	(180) 138	(129) 129	(161) 0	(100) 0	(100) 0	109 110
6. 国(県)補助金		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	111 112
7. 固定資産売却代金		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	113 114
8. その他		(0) 0	(1) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	115 116
収入計 (a)		(483) 483	(458) 411	(414) 407	(447) 283	(211) 111	(261) 155	117 118
うち翌年度へ繰り越された支出の財源充 (b)		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	119 120
前年度同意等債で当年度借入 (c)		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	121 122
純計 (a)-{(b)+(c)} (A)		(483) 483	(458) 411	(414) 407	(447) 283	(211) 111	(261) 155	123 124
1. 建設改良費		(125) 125	(110) 108	(123) 111	(143) 141	(94) 94	(144) 131	125 126
2. 企業債償還金		(358) 358	(348) 348	(335) 329	(304) 301	(117) 114	(117) 105	127 128
3. その他		(1) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	129 130
支出計 (B)		(484) 484	(458) 456	(458) 440	(447) 442	(211) 208	(261) 236	131 132
差引不足額 (B)-(A) (C)		(1) 1	(0) 45	(44) 33	(0) 159	(0) 97	(0) 81	133 134
1. 損益勘定留保資金		(0) 0	(0) 1	(4) 33	(0) 158	(0) 96	(0) 80	135 136
2. 利益剰余金処分額		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	137 138
3. その他		(1) 1	(0) 44	(40) 0	(0) 1	(0) 1	(0) 1	139 140
計 (D)		(1) 1	(0) 45	(44) 33	(0) 159	(0) 97	(0) 81	141 142
補填財源不足額 (C)-(D) (E)		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	143 144
当年度許可債で未借入又は未発行 (F)		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	145 146
実質財源不足 (E)-(F)		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	147 148
他会計借入金残高 (G)		(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	149 150
企業債残高 (L)		(1,462) 1,462	(1,181) 1,174	(826) 917	(722) 722	(655) 659	(637) 654	151 152

【一般会計等からの繰入金の見通し】 ()内はうち基準外繰入金額

単位:百万円

区分	年度	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (見込)	平成31年度	平成32年度	参考行	
収益的収支	変更前	基準外	(257)	(443)	(494)	(481)	(472)	153	
		基準内	624	811	865	853	839	839	154
	変更後	基準外	(257)	(484)	(493)	(600)	(530)	(500)	155
		基準内	624	852	865	931	876	843	156
資本的収支	変更前	基準外	(162)	(180)	(129)	(161)	(100)	(100)	157
		基準内	376	390	335	347	161	161	158
	変更後	基準外	(162)	(138)	(129)	(0)	(0)	(0)	159
		基準内	376	348	335	184	60	55	160
合計	変更前	うち基準外	(419)	(623)	(623)	(642)	(572)	(572)	161
		合計	1,000	1,201	1,200	1,200	1,000	1,000	162
	変更後	うち基準外	(419)	(622)	(622)	(600)	(530)	(500)	163
		合計	1,000	1,200	1,200	1,115	936	898	164

将来の繰入金の見通しについて

市立湖西病院

市立湖西病院改革プランの収支計画は、平成32年度までとなっているため、中期的な繰入金を試算した。

医療を取り巻く環境や在宅・介護・福祉との連携による地域医療の動向により、さらなる見直しが必要になることも考えられる。

今後は、「地域包括ケア病室」の運用により、一般急性期と回復期等における病院内の組織や運営のノウハウを積み上げていく。さらに「地域包括ケア病棟」の開設を目標とし人材の確保を行い、収益の改善に努め病院の理念である「信頼と貢献」を目指し病院運営を図っていく。

単位：億円

	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
繰入見込額	9.36	9	11	9	7.5
摘 要	地域包括ケア病室の開設	地域包括ケア病室の運用 地域包括ケア病棟開設に向けて研究準備	地域包括ケア病棟開設に向けての施設確認・職員確保	地域包括ケア病棟開設	
診療報酬改定		診療報酬改定		診療報酬改定	

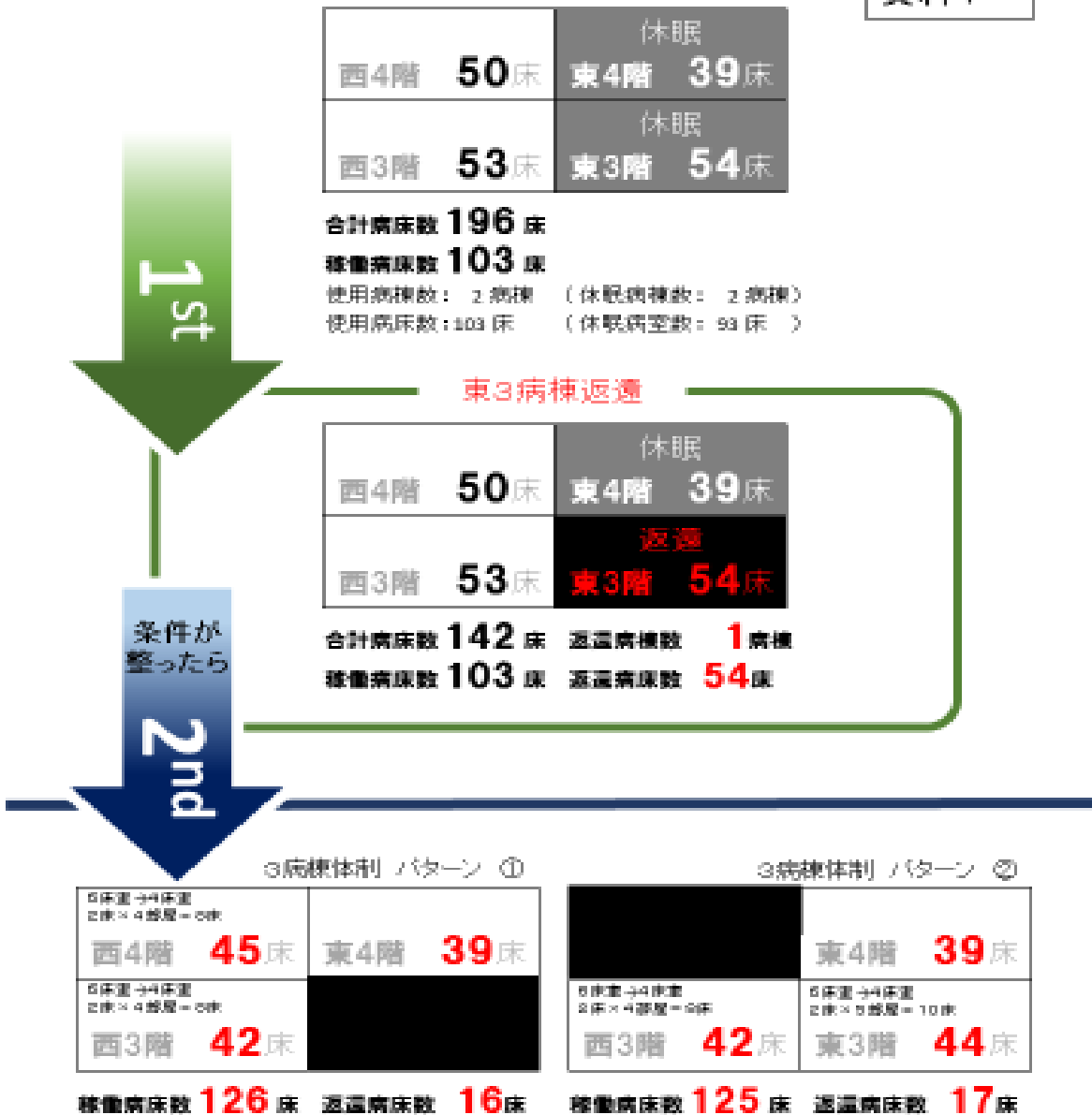
【資料2】

(2) 総病床数について

[平成30年8月開催時 配布資料]

— 病床数再編（案） —

資料4



看護体制として「10:11」が維持できれば平時には、「40床×2=80床（一般入院(10:1)）+「89床(地域包括ケア病棟(18:1)）」=119床が長い。更にダウンサイジングであれば、「40床（一般入院(10:1)）」+「89床(地域包括ケア病棟(18:1)）」=89床

【資料3-1】

(3) 平成31年度当初予算の概要について

平成31年度湖西市病院事業会計予算

(業務の予定量)

	単位	平成31年度	平成30年度	差	備考
病床数	床	196	196	0	稼働103床
年間入院患者数	人	30,744	33,215	▲ 2,471	
入院一日平均患者数	人	84	91	▲ 7	
年間外来患者数	人	93,360	96,136	▲ 2,776	
外来一日平均患者数	人	389	394	▲ 5	
医療機器等購入	千円	51,356	102,800	▲ 51,444	

(収益的收入及び支出)

単位:千円

	平成31年度	平成30年度	差	備考
収入				
病院事業収益	3,424,879	3,542,155	▲ 117,276	
医業収益	2,621,139	2,649,322	▲ 28,183	
医業外収益	803,729	892,790	▲ 89,061	
特別利益	11	43	▲ 32	
支出				
病院事業費用	3,600,555	3,771,792	▲ 171,237	
医業費用	3,488,641	3,660,026	▲ 171,385	
医業外費用	107,513	108,051	▲ 538	
特別損失	3,401	2,715	686	
予備費	1,000	1,000	0	

(資本的收入及び支出)

単位:千円

	平成31年度	平成30年度	差	備考
収入				
資本的收入	110,811	283,812	▲ 173,001	
企業債	51,300	99,300	▲ 48,000	
負担金	59,509	184,510	▲ 125,001	
固定資産売却代金	1	1	0	
寄附金	1	1	0	
支出				
資本的支出	215,176	450,049	▲ 234,873	
建設改良費	100,977	148,283	▲ 47,306	
企業債償還金	114,199	301,766	▲ 187,567	

(企業債)

目的

医療機器備品購入事業

限度額

51,300 千円

【資料3-2】

繰入金内訳書

1 繰入基準別

(単位 千円)

繰入基準の区分	平成31年度	平成30年度	比較
収益的収入 (①+②+③) A	876,009	930,666	△ 54,657
医業負担金 ①	174,091	168,704	5,387
・救急医療費	174,091	168,704	5,387
医業外負担金 ②	46,610	50,761	△ 4,151
・企業債償還金利息	4,754	9,654	△ 4,900
・高度医療費	2,698	5,209	△ 2,511
・リハビリテーション医療費	39,158	35,898	3,260
医業外補助金 ③	655,308	711,201	△ 55,893
・看護師確保費	20,591	20,007	584
・医師等研究研修費	3,288	3,031	257
・共済追加費用	23,929	25,030	△ 1,101
・基礎年金拠出金	43,569	46,988	△ 3,419
・児童手当	5,405	6,496	△ 1,091
・病院改革プラン経費	90	90	0
・医師確保	28,436	9,559	18,877
・営業助成	530,000	600,000	△ 70,000
資本的収入 (④+⑤) B	59,509	184,510	△ 125,001
4条負担金 ④	59,509	184,510	△ 125,001
・企業債償還金元金	59,509	184,510	△ 125,001
・建設改良			0
繰入金合計 (A + B)	935,518	1,115,176	△ 179,658

(4) 次年度以降の改革プラン評価検討委員会の進め方について

平成30年度

- ・改革プラン見直しに向けての意見、議論を行いました。
- ・決算に伴う取組収支状況を評価し、ご意見をいただきました。

平成31年度

- ・見直し変更した改革プランの取組について進捗の確認・評価を行っていただきます。
- ・決算に伴う取組収支状況を評価し、ご意見をいただきます。

開催回数

平成31年度は、平成30年度決算後の評価と変更後の改革プランの取組について評価意見をいただく機会として、決算後に開催する。なお、状況に応じて必要がある場合は委員長が招集をする。